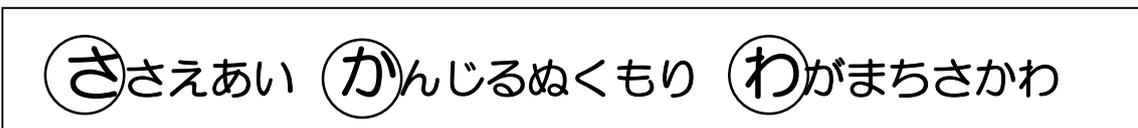


3章 計画の体系

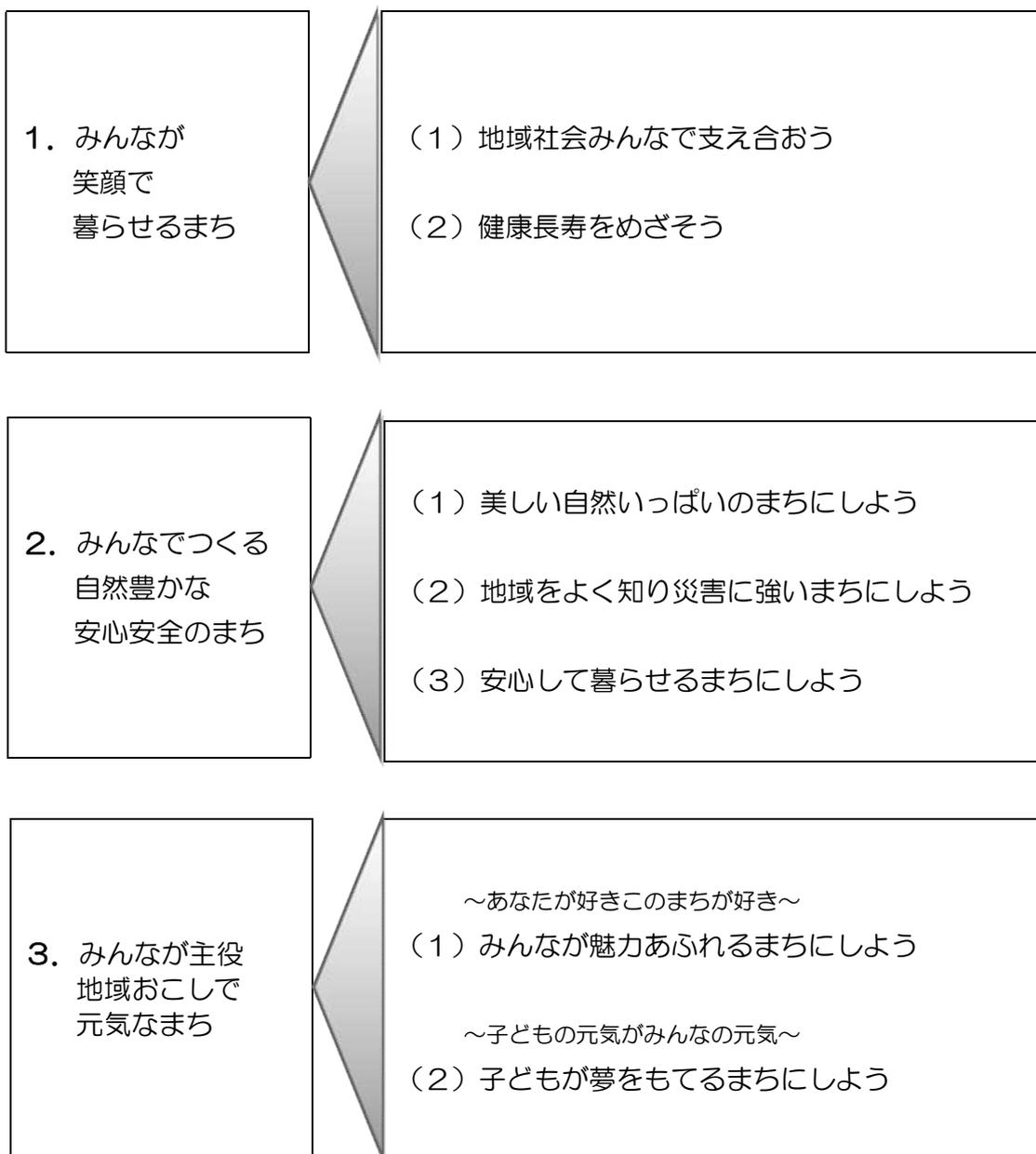
1. 計画体系図

基本構想



重点目標

活動目標



2 重点目標・活動目標と具体的な取り組み

重点目標1 みんなが笑顔でくらせるまち

- 活動目標 （1）地域社会みんなで支え合おう
 （2）健康長寿をめざそう

地域での取り組み

佐 川	○つながり深める交流の機会づくりと拡大 ◆夢まちランドの交流を通じ、相互の助け合い気運の醸成をはかる ◆集落ごとの交流の場づくり ○みんなが笑顔で暮らせる地域づくり ◆みんなのあったかふれあいセンターの充実 ◆気軽に相談し合える環境づくり
斗賀野	○安心して暮らせる地域をつくる ◆近所づきあいを大切にしよう ◆あったかふれあいセンターを核として地域のネットワークを強め支え合おう ○健やかなところと体をつくる ◆適度な運動をし、年に1回は健診を受けよう ◆規則正しい生活習慣を身につけよう ◆積極的に集いの場に参加しよう
尾 川	○生活支援の仕組みづくり ◆助け合いの仕組みづくり ○健康づくり ◆仲間と楽しく運動しよう ◆たいこ岩で心も体もリフレッシュ
黒 岩	○だれもが安心してくらせる住みよい地域づくり ◆元気で明るくつながりのある地域 ◆みんながいきいきと活躍できる地域 ○集落活動センターを拠点とする地域活動の活性化 ◆地域住民による施設利活用の拡大

地域での取り組み

加 茂	<p>○みんなの暮らしを守る</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高齢者への見守り声掛け生活支援 <p>○人づくり・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆加茂の里を核とした地区内交流 ◆女性のネットワークを広げよう ◆みんなで楽しむ世代間のつながり ◆ウォーキング活動の活性化 <p>○健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地域住民による健康づくりの取り組み
-----	--

町社会福祉協議会の役割

- ◆生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を中心に地域住民同士で生活課題を解決できるような仕組みやプロセスを「みんなで福祉のまちづくり委員会」及び「地区部会」の中で確立できるよう支援を行います。また、お隣近所での信頼関係・協力関係が希薄にならないよう、引き続き防災となり組の提案をしていきます。
- ◆あったかふれあいセンターや集落活動センター、様々な団体と連携し世代間交流が取り込まれるようサポートやマッチングを行います。
- ◆誰もが安心して集える居場所づくり、その人の経験、知恵や技術を活かした出番づくりを通して、誰もがいきいきと輝く健康長寿のまちを目指していきます。

町（行政）の役割

- ◆あったかふれあいセンターや集落支援員、民生児童委員、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と連携し、地域の拠点である「あったかふれあいセンター」が行っている集いや生活支援、つなぎ等の機能充実を図るなど、住民みんなで助け合い支え合える体制づくり・仕組みづくりに取り組みます。
- 高齢者や障害者、子育て世代等ライフステージや生活課題に応じた総合的な相談体制の構築に努めます。
- ◆地域の生活課題等をテーマとする各種講座・講演会を開催し、住民の福祉に対する理解と関心を深め、地域で共に支え合う意識を高める機会づくりを推進します。
- ◆住民のみなさんが主体的に健康づくりに取り組み、健康長寿をめざすよう、健康づくりに関する情報発信を積極的に行い、健康増進に努めます。
- ◆生活習慣病の発症や重症化予防を推進するとともに、健康寿命の延伸や健康格差の縮小のために、健康無関心層に対する健康づくりに関するアプローチや、生活習慣病などの疾病予防対策を一体的に実施します。
- ◆健康長寿のまちづくりを目指して、さくらスポーツクラブや佐川町食生活改善推進協議会などの関係団体や学校、職域、地域、関係機関などと協働し、若い世代からの運動習慣の定着や健全な食習慣の確立など、地域と一体となった健康づくりを推進します。

重点目標2 みんなでつくる自然豊かな安心安全のまち

- 活動目標
- （1）美しい自然いっぱいのまちにしよう
 - （2）地域をよく知り災害に強いまちにしよう
 - （3）安心して暮らせるまちにしよう

地域での取り組み

佐 川	<ul style="list-style-type: none"> ○みんなが笑顔で暮らせる地域づくり ◆安心して住める場所づくり ○子育てしやすく若者が愛着をもてる地域づくり ◆みんなが誇れる自然を守ろう
斗賀野	<ul style="list-style-type: none"> ○ゆたかな自然をまもりつなげる ◆田園風景をいつまでも守っていこう ◆ホタルが住みつくきれいな川にしよう ◆地域の植生と山野草を守っていこう ○安心して暮らせる地域をつくる ◆近所づきあいを大切にしよう ○防災活動を充実させる ◆自主防災組織の活性化を進めよう ◆発災時に生かせる防災訓練や防災学習を定期的の実施しよう
尾 川	<ul style="list-style-type: none"> ○生活支援の仕組みづくり ◆助け合いの仕組みづくり ○地域の活性化 ◆地域文化・自然の継承
黒 岩	<ul style="list-style-type: none"> ○だれもが安心して暮らせる住みよい地域づくり ◆元気で明るくつながりのある地域 ○地域の自然や資源の活用 ◆山や川の保全と活用 ◆農業を守り農地の荒廃を防ぐ
加 茂	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の活性化 ◆バイカオウレンの自生地、群生地を守り続ける ◆農地を守り、生かす取り組み ○みんなの暮らしを守る ◆高齢者への見守り声掛け生活支援 ○防災・減災活動 ◆自主防災活動の充実

町社会福祉協議会の役割

- ◆防災となり組の組織化を通し、日頃から声掛け見守りあう地域づくりを提案していきます。そして、災害時には防災となり組のメンバー同士で安否の確認や必要な助け合いが行える地域づくりを目指します。
- ◆南海トラフ巨大地震等の大規模災害発生後の被災住民の生活復旧等を支援する災害ボランティアセンターについても、毎年訓練を重ねて万一の災害に備えていきます。
- ◆生活課題や地域のお困りごとなどについて、隣近所、自治会、小学校区、全町のレベルでそれぞれキャッチし、関係機関への連携や支えあい組織で解決できる仕組みづくりの支援を行うとともに、多様な生活課題に対応するため、社協内および関係機関との連携強化をはかります。

町（行政）の役割

- ◆豊かな自然環境を次の世代に引き継ぐため、庁内関係課が連携し、生物多様性についての住民や事業者の意識啓発を行うとともに、省エネ、農地保全、計画的な山林管理など、脱炭素社会の実現に資する取り組みを推進します。
- ◆地域での防災訓練や防災学習を積極的に支援することで、自助・共助の力を養うとともに、自主防災組織の設立及びその活性化を図ります。
- ◆避難行動要支援者名簿や個別計画書を整備・活用することにより、日頃からの声かけや見守りができる地域づくりを推進し、あらゆる災害に備えた災害時要配慮者支援体制づくりに取り組みます。
- ◆複合的な課題を抱えた人に対して、専門家等の助言を活用しながら、各相談支援機関や地域住民、行政等が分野を超えて連携し、支援することができる総合的な相談支援体制を構築するなど、多機関連携による重層的な支援や地域づくりを推進します。
- ◆高齢者、障害のある人、子どもの権利擁護を推進します。
- ◆生活困窮者自立支援について、社会福祉協議会との協働により、生活や就労、医療などの横断的支援体制づくりに努めます。
- ◆保護司会等と連携し、犯罪の起こりにくい地域づくりに取り組みむとともに、交通・防犯教室を開催し、防犯情報の提供や周知、啓発に努め、防犯意識の高いまちを目指します。

重点目標3 みんなが主役 地域おこしで元気なまち

活動目標 (1) ～あなたが好きこのまちが好き～ みんなが魅力あられるまちにしよう

活動目標 (2) ～子どもの元気がみんなの元気～ 子どもが夢をもてるまちにしよう

地域での取り組み

佐川	<ul style="list-style-type: none"> ○つながり深める交流の機会づくりと拡大 <ul style="list-style-type: none"> ◆人が集まるイベント ○みんなが笑顔で暮らせる地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ◆地域の後継者を育てる ◆IT 活用で情報発信 ○子育てしやすく若者が愛着をもてる地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ◆世代間交流を促す取り組み ◆子育て支援 ◆みんなで声かけあって子どもの見守り ◆佐川の魅力をもっと知ろう（歴史・文化・人）
斗賀野	<ul style="list-style-type: none"> ○安心して暮らせる地域をつくる <ul style="list-style-type: none"> ◆地域で子どもを育てよう ○元気なひとづくり・地域づくりをする <ul style="list-style-type: none"> ◆居場所と出番をかまえて生きがいつくりにつなげよう ◆集落活動センターを拠点に地域活動を充実発展させよう ◆空き家を活用して、移住を推進しよう ◆地域の文化・伝統を守ろう ◆子どもに豊かな体験を充実させていこう
尾川	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ◆祭りを通じた世代間交流の継続 ◆地域文化・自然の継承
黒岩	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の自然や資源の活用 <ul style="list-style-type: none"> ◆旧中学校の活用方法を考える ◆黒岩の伝統やイベントの継承と活性化 ○集落活動センターを拠点とする地域活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ◆あったかふれあいセンターの充実 ◆黒岩地区内の情報発信と共有 ◆黒岩いきいき応援隊の活動の強化と発展 ◆地域住民による施設利活用の拡大 ○だれもが安心してくらする住みよい地域づくり <ul style="list-style-type: none"> ◆子育てしやすい環境づくり

地域での取り組み

加茂	<p>○人づくり・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆空き家を活用した移住・定住の促進 ◆人材を見つけて、各種教室の開催 ◆後継者の育成 <p>○地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆バイカオウレンの自生地・群生地を守り続ける ◆新しいビジネスの推進 ◆農地を守り、生かす取り組み
----	---

町社会福祉協議会の役割

- ◆お祭りやイベントなどを通して、自分のまちを好きになり大切にしていける心の醸成や、仲間づくりやお互いの協力関係が発展していくように、関係機関と連携して地域の祭りやイベントをバックアップできるネットワークづくりを目指していきます。
- ◆ボランティアセンターが実施するセカンドライフ夢追い塾などを通して人材を掘り起こし、関係機関と連携しつつ人に頼られる出番づくりを進めます。
- ◆社協だよりの発行や社協ホームページの更新や内容の見直しを通じて、地域福祉に関する情報を発信し、住民の地域福祉に対する理解を深めます。
- ◆子ども達のいきいきと健やかな育ちを地域ぐるみで応援するファミリーサポートセンターの運営や、おたすけ隊によるサンタプロジェクトの支援なども継続し、子ども・保護者・地域が互いに感謝し故郷に誇りを持てる地域づくりを目指します。

町（行政）の役割

- ◆地域で開催する伝統行事やイベント等を子どもや若い世代に積極的に広報し、地域住民全体の関心を高めることにより、世代間交流の機会を創出します。
- ◆庁内関係課が連携し、地域や各分野での住民活動をサポートすることで、地域の担い手となる人材やコーディネート人材を増やします。
- ◆「集落活動センター」や「あったかふれあいセンター」の充実、地域の特色や地域資源を生かした住民主体の居場所づくり支援など、様々な世代の人が気軽に集うことのできる居場所の拡充を図るとともに、孤独・孤立感を抱える人や認知症高齢者、障害のある人等に対する居場所や活躍できる場の創出を推進します。
- ◆地域の宝である子ども達が健やかに育ち、多様な人間関係の中で生きる力をつけることができるよう、集落活動センター等が実施しているイベントや地域の取り組みを支援します。
- ◆子育て支援、教育の充実、住環境の整備、歴史・文化・自然の発信等、全庁的な移住・定住の取り組みを図り、人口減少対策を推進します。
- ◆子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点を再編し、妊産婦や子どもとその家庭すべてを対象とした「子ども家庭センター」を設置し、地域の関係主体とつながりながら、福祉、保健、教育等の関係機関と連携した包括的支援を行います。

【施策の方向性】

①地域の見守り活動・支えあい活動のさらなる促進

自治会等の地域活動の活性化や、地域における見守り・支え合いの促進に努めるとともに、NPO・ボランティア団体等の活動促進と地域活動の拠点確保等により、誰もが支えあえる地域づくりを進めます。また、地域福祉のさらなる推進のため、社会福祉法人による地域貢献活動の促進、地域活動の担い手の確保や人材の育成に取り組みます。

②包括的な相談支援体制（重層的支援体制）の整備

支援を必要とする人が、相談できないまま孤独・孤立に陥ることがないように、複雑化・複合化する課題に対応できる相談体制の充実を図るとともに、地域、関係機関、団体、事業所等との協働のもと、参加支援、地域づくり支援に取り組みます。

③多様な課題を抱える人への支援

虐待やDV、自殺対策、生活貧困、子どもの貧困、ひきこもり、再犯防止等、これまでの支援制度では対応が難しい問題や制度の狭間にある8050問題やダブルケア、ヤングケアラー等に対し、公的な支援や関係機関との連携、地域のつながりにより、状況を把握し、早期対応に取り組みます。

【地域でできること】

みんなでやってみよう！

○不安や悩みは、一人で悩まずに身近なところに相談するようにしましょう。

○地域の人と顔の見える関係性を築き、いざという時に支えあえるようにしましょう。

○団体・企業等では、町民や従業員等の相談を受け、適切な支援につなげるように心がけましょう。